

## 3968 地球のかおり (日本編) : ロケハン比叡山⑥・別目標

故郷京都に戻ってから10年余、いろいろな歴史遺産を、久楽流に画像記録。

比叡山は、京都の大きなランドマーク。東山連峰から、陽が昇る。  
都市景観や田園風景において、目印や象徴となる対象物。歴史的文化的に価値のある建造物。  
記念物、街並み、領域の境界を示す境界標などランドマークにはある。

建築家、都市計画学者ケビン・リンチは、著書「都市のイメージ」。  
構成する要素として、ランドマーク、パス（街路）、エッジ（緑）ディストリクト（地区）  
ノード（結合点）の5項目が、土地の環境を評価する重要項目であると。  
欧米では、ランドマークを保全する法律や団体がつくられ、登録制度が普及している。  
日本では、2004年に制定された「**景観法**」にて保全規定が設けられている。



景観法は、水、地形、植生、目に映る景色、風景などの**自然景観**と  
人間の経済的、文化活動の営みによって形成される**人文景観**の二つに分けられる。

「**景観や環境が人を育む**」という考え方をしている。

京都も、建築物の高さ制限が緩和される由、また、三条大橋もライトアップされる由。

いろいろ変化するのは自然ながら・・・

街から見る比叡山。日々、広範囲に動き回って画像記録している。  
富士山がランドマークのように、京都では、**比叡山**。例えば、嵐山渡月橋からの比叡山や  
鴨川堤から見る比叡山、西山からと、いろいろ取材していて感じるが多い。

**取材も一区切り。美しい景観大切にしたいもの。覆水盆に返らず。**



この後、山頂から赤山禅院へと下山。厳しい山道だった。各ポイントで、画像収集。

下右、国際会議場と、円形の建物はプリンスホテル

アトリエ帰宅は午後8時。14時間の稼働。今現在の体力もチェックできた。

四方山に囲まれている京都。今週も夕方からの雷雨、例年になく現象。厳しい残暑が続く。

**久楽としては、「世界の旅」の発信の方が、面白く、楽しい。  
季節の切り替え、整理、何もしない時間。目的なしの、小さな旅からの誘惑。  
夢追い人。勝手ながら、ホームページから、しばし離れ、無音選択。**

**See You Again**